

日付：2026年2月25日（水）／一粒万倍日

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	営業職員の賃金5%超引き上げ 住友生命について	日経7 生命保険・ニュース	<ul style="list-style-type: none"> 住友生命保険は2026年度から、約3万2000人の営業職員を対象に平均5%超の賃上げを実施する。5%以上の引き上げは4年連続となる。 主力商品「バイタリティー」の保有契約数に連動した給与体系が浸透しており、会員数の増加が賃金上昇を牽引している。同社は24年に契約継続を評価する仕組みを導入しており、既存顧客への手厚いフォローが報酬に直結する。生保各社で人材獲得競争が激化する中、成果に応じた還元を強化し、営業体制の安定を図る狙いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 保険会社の話題として活用 自社の健全性や他社との違い、優位性等を説明等 話題をきっかけに、自社の保障の優位性やポイントを説明、保障の訴求につなげる
2	企業後継者不在率47.9% 都内昨年8年連続で低下について	日経41 法人・個人事業主	<ul style="list-style-type: none"> 東京都内の企業で後継者が不在の割合は2025年に47.9%となり、前年から3.2ポイント低下して8年連続で改善した。17年の68.2%から大幅に低下しており、相談窓口の普及など官民の支援拡充が背景にある。 承継形式では血縁によらない「内部昇格」が46.5%、第三者への「M&Aほか」が24.7%に増加し、同族承継は15.6%まで低下した。 業種別では建設業の不在率が53.6%と高い一方、製造業は重点支援により37.8%と最も低い。小規模事業者の事業継続へ向けた門戸拡大が続いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 中小法人やオーナーの話題として活用 保険を活用した「経営」のお手伝いを訴求 法人契約の確認や訴求まで
3	真矢さん死去（ロックバンド「LUNA SEA」）について	日経42 がん・医療保障	<ul style="list-style-type: none"> ロックバンド「LUNA SEA」のドラマー、真矢氏が2月17日に56歳で死去した。1992年にメジャーデビューし、バンドの精神的支柱として長年活躍した。2020年にステージ4の大腸がんを公表後も不屈の精神で活動を続け、2025年2月には東京ドーム公演を成功させた。同年9月には脳腫瘍を公表し、最期まで音楽への情熱を燃やし続けた。 	<ul style="list-style-type: none"> がんの話題として活用（がんが身近であること） 現在の保障の再点検と保障の最新化・最適化を訴求
4	「モームリ」社長を起訴について	日経43 採用・ライフ	<ul style="list-style-type: none"> 東京地検は24日、退職代行「モームリ」運営のアルバイト社長、谷本被告らと法人を弁護士法違反で起訴した。 弁護士資格がないのに報酬目的で約170人の退職交渉を弁護士に違法にあっせんしたとされる。業者が法律事務に介入し弁護士へ繋いで利益を得る「非弁活動」の助長が厳しく問われた形。急拡大した代行ビジネス全体の適法性を揺るがす事態となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 今日の話として活用 情報に伴う影響等を話題に、採用やライフ、自組織強化へ活用など

市況情報※

日経平均/前日比	57,321.09/ 495.39	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.500%
TOPIX	3,815.98/ 7.50	国債(5年)/前日差	1.615%/ ▲0.015
ダウ平均	49,182.74/ 378.68	国債(10年)	2.105%/ 0.000
上海総合指数	4,117.41/ 35.34	米国債(10年)	4.035%/ ▲0.048
ドル円	156.10-11 61銭安	中国国債(10年)	1.790%/ 0.009

今日は何の日

- 夕刊紙の日⇒ 1969(昭和44)年のこの日、日本初の駅売り専門の夕刊紙『夕刊フジ』が創刊
- 深良用水完成の日

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：ピュアでユニークな発想を持つ人

長所
 ・純粹
 ・感受性豊か
 ・表現力がある

短所
 ・忍耐力がない
 ・自己中心的
 ・運動が苦手

誕生花：ユッカ
花言葉：勇壮・偉大・颯爽

誕生日
 カラー
 紫色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：主要生命保険会社の「2025年度第3四半期」決算資料を特集（各社生命保険単体）

2025年度第3四半期決算資料 主要生命保険会社 一覧

<前提> **各社単体の決算**を特集（連結ではない）。※各媒体に掲載の数値は、「連結」か「単体」か確認。

- かんぽ生命は、個人保険の新契約件数が一時払終身保険の販売減少等の影響により、前年同期比▲48.2%と減少。保有契約件数も、前期末比▲81.5万件（▲4.3%）と減少。
- 明治安田生命は、営業職員チャネルにおける円貨建一時払保険の販売好調と、確定給付企業年金保険の引受再開が好調の主因。

会社名	保険料等収入		基礎利益		ソルベンシー・マージン比率		【連結】ソルベンシー・マージン比率		年換算保険料				件数				各社サイトリンク
	億円	前年同期比	億円	前年同期比	%	前年度末差	%	前年度末差	保有		新契約		保有		新契約		
									億円	前年度末比	億円	前年同期比	千件	前年度末比	千件	前年同期比	
日本生命	40,401	112.9%	6,887	112.1%	810.5	▲51.4	785.1	▲103.4	36,960	99.8%	2,072	118.5%	34,095	99.4%	2,655	90.6%	■
第一生命	16,835	107.0%	2,420	103.4%	831.8	▲21.1	-	-	19,573	100.6%	856	111.3%	25,264	101.0%	2,174	114.9%	■
かんぽ生命	17,008	66.3%	3,010	185.2%	900.3	6.9	909.0	5.8	21,705	94.8%	793	53.2%	12,661	95.9%	352	51.8%	■
明治安田生命	29,216	139.8%	2,362	75.1%	970.3	▲20.6	1,033.3	▲30.6	21,431	100.6%	1,233	130.3%	12,713	99.9%	858	104.1%	■
住友生命	17,375	107.3%	2,123	88.4%	741.1	▲2.1	670.7	35.8	22,302	99.9%	839	111.9%	10,743	99.4%	624	106.3%	■
フコク生命	4,248	115.0%	587	90.0%	1,207.3	99.3	1,237.3	89.9	3,604	100.1%	139	113.0%	3,641	100.0%	271	96.8%	■
朝日生命	2,752	101.9%	458	118.0%	997.3	▲13.9	1,029.0	▲22.5	4,546	98.2%	154	101.8%	7,447	98.3%	443	94.9%	■
ソニー生命	14,189	102.0%	1,409	136.9%	1,356.6	▲232.1	1,359.9	▲237.2	13,638	105.1%	1,276	97.3%	9,379	101.2%	525	95.1%	■
プルデンシャル生命	10,447	92.4%	267	86.1%	759.5	11.7	768.7	11.3	9,001	103.2%	585	100.2%	4,682	101.2%	238	91.2%	■
アフラック生命	9,916	99.8%	2,740	83.0%	969.2	▲4.1	995.0	5.1	12,794	99.2%	531	125.5%	21,993	99.1%	911	152.5%	■

※日本生命と、第一生命、朝日生命の「新契約件数」は、複数の保険契約単品を組み合わせ加入している商品について、それぞれの保険契約を1件として記載。

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませよう願いたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複製・複製・転載することは禁じられております (<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2026 k's らぼ株式会社